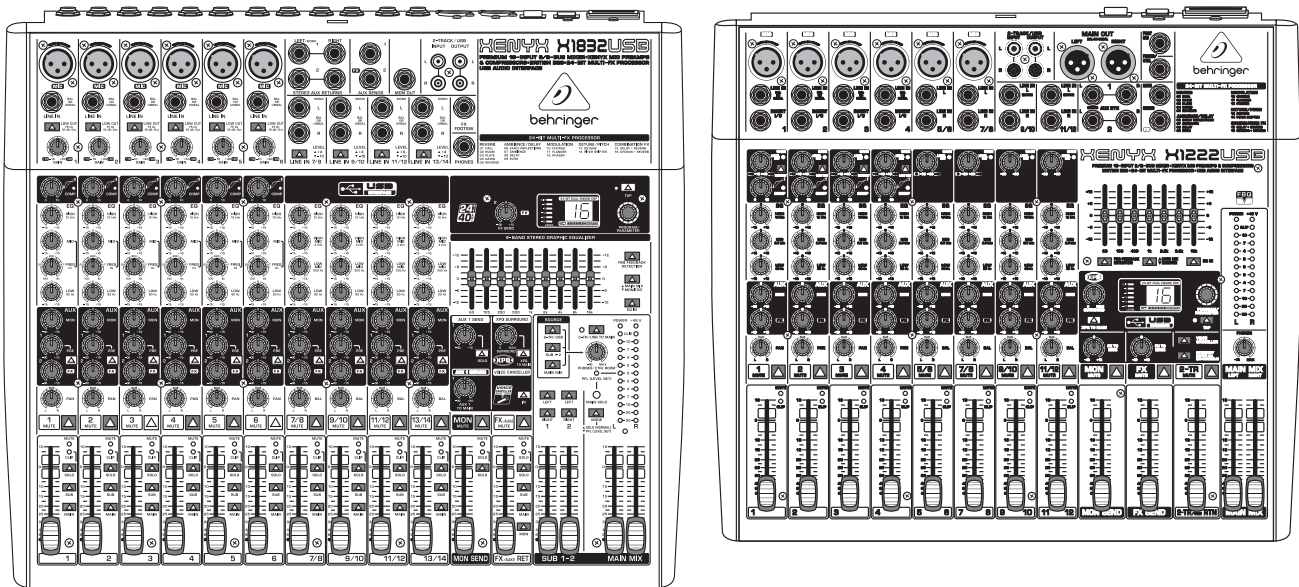




XENYX X1832USB/X1222USB

Premium 18/16-Input 3/2 and 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, British EQs, 24-Bit Multi-FX Processor and USB/Audio Interface

JP

JP

安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

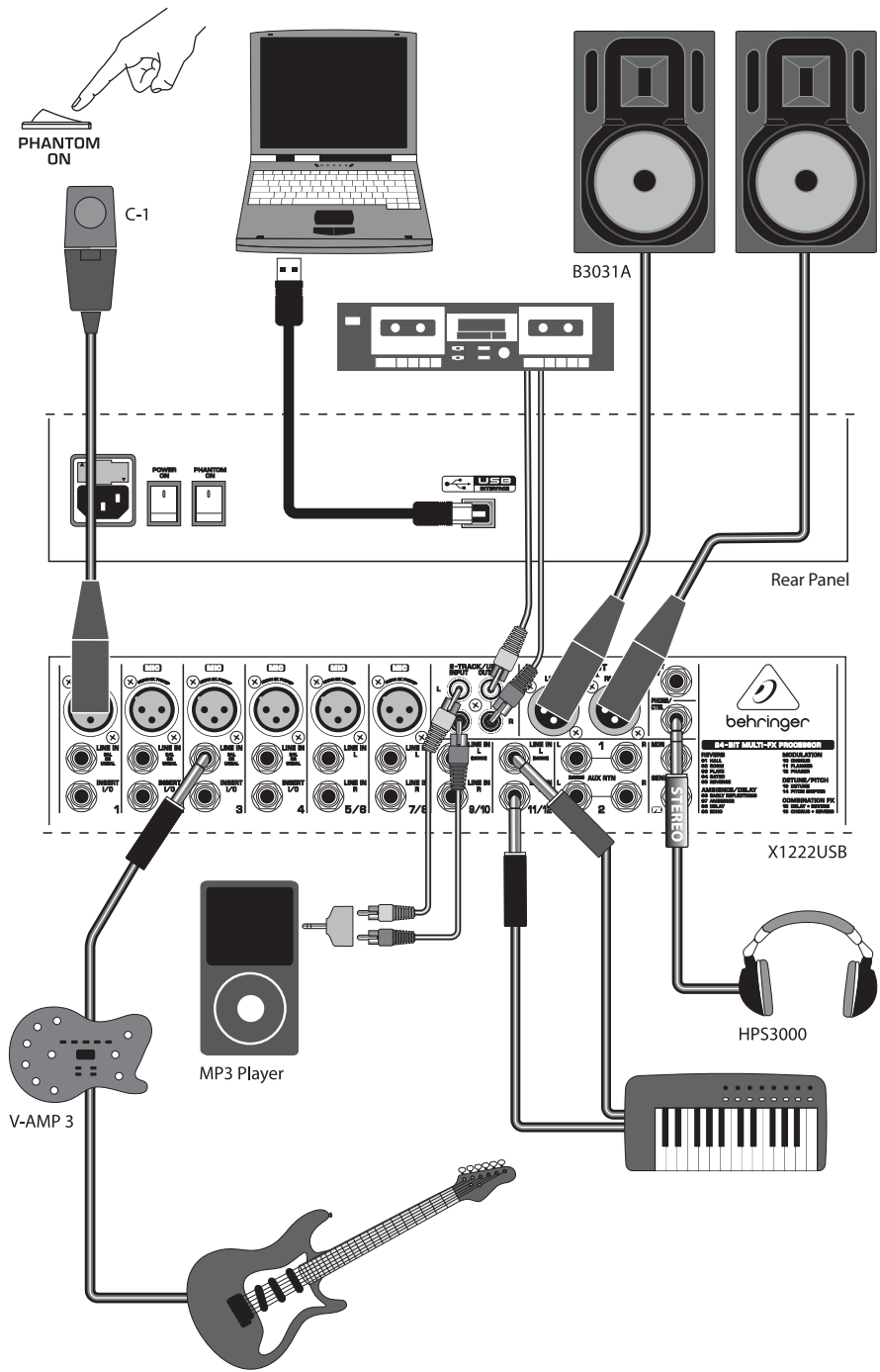
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

XENYX X1832USB/X1222USB フックアップ

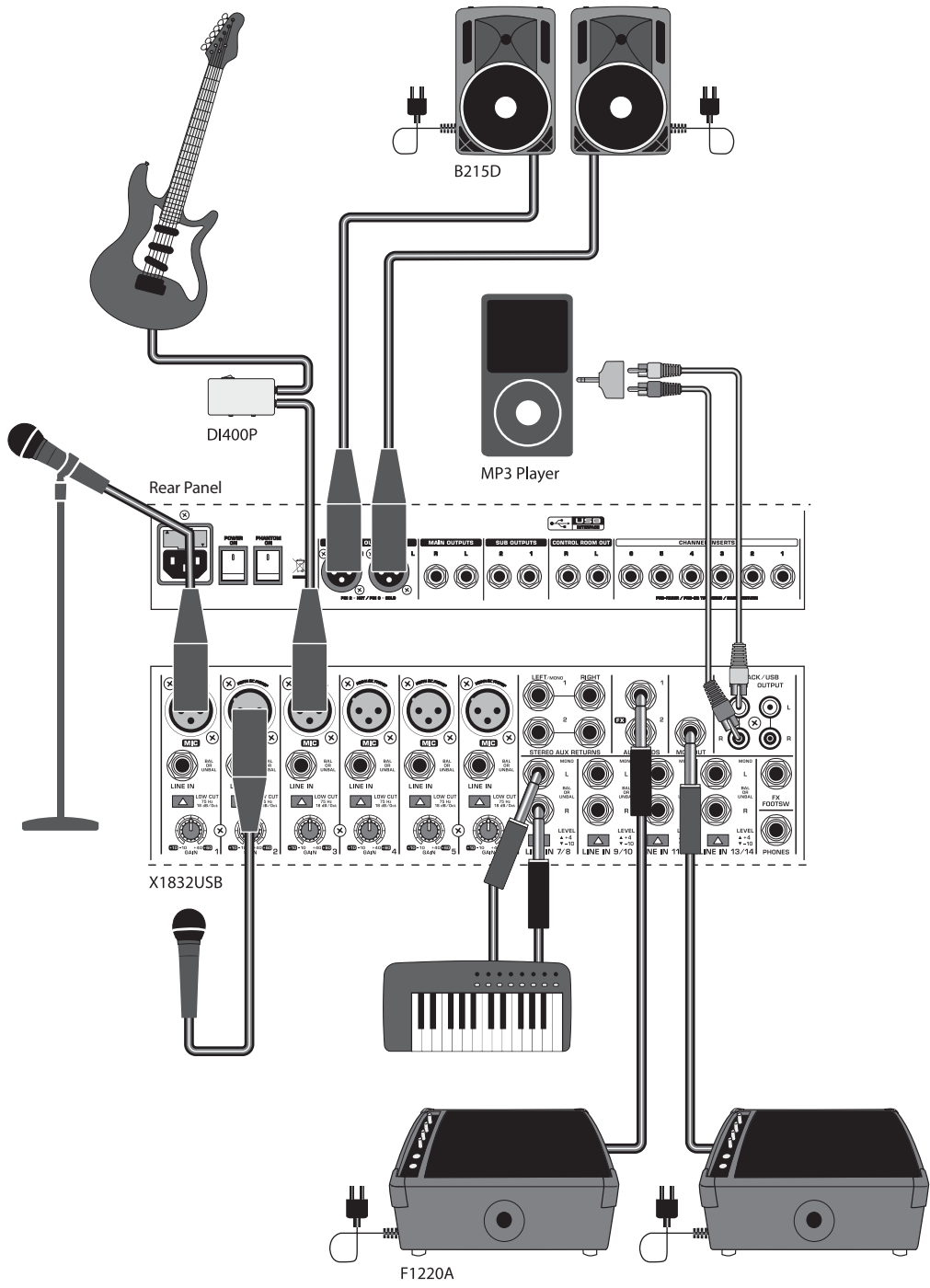
JP

ステップ 1: フックアップ

プロジェクトスタジオ



バンド演奏または小さな教会
(ステージモニターあり)

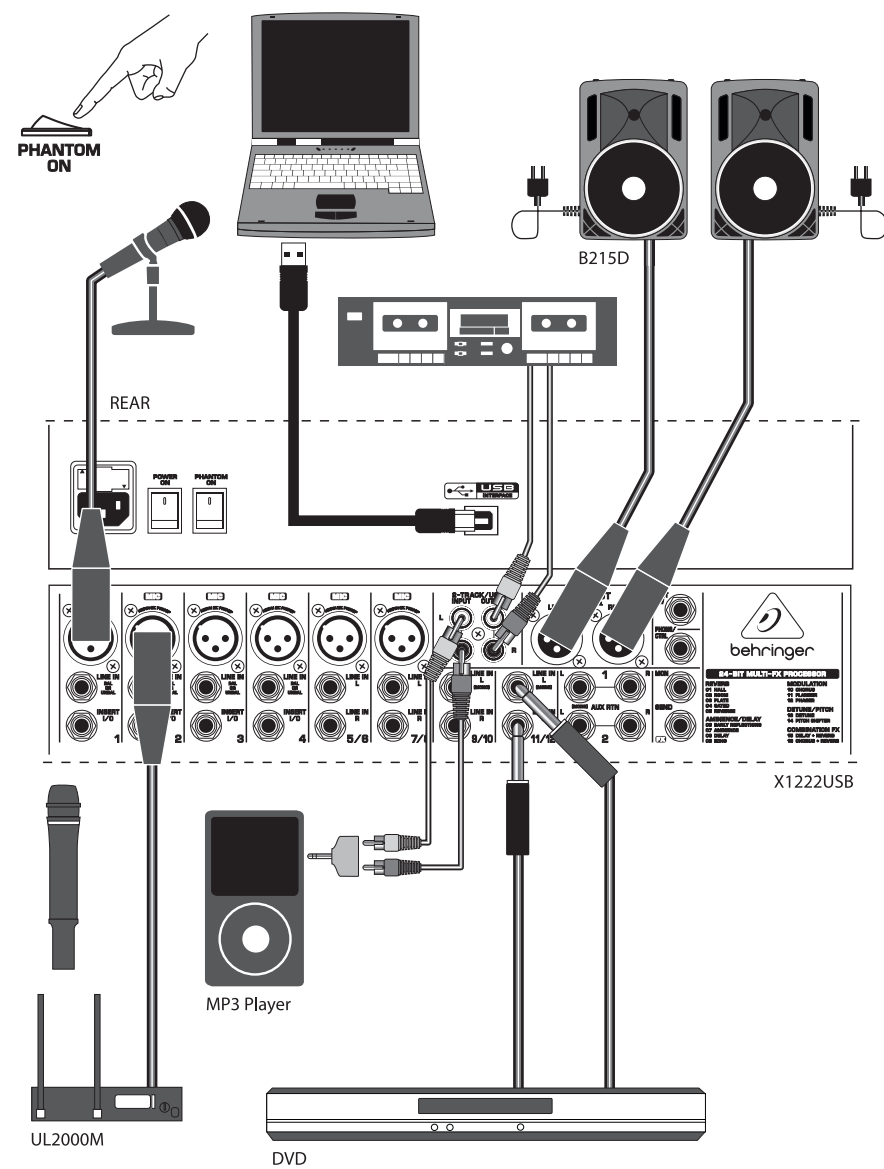
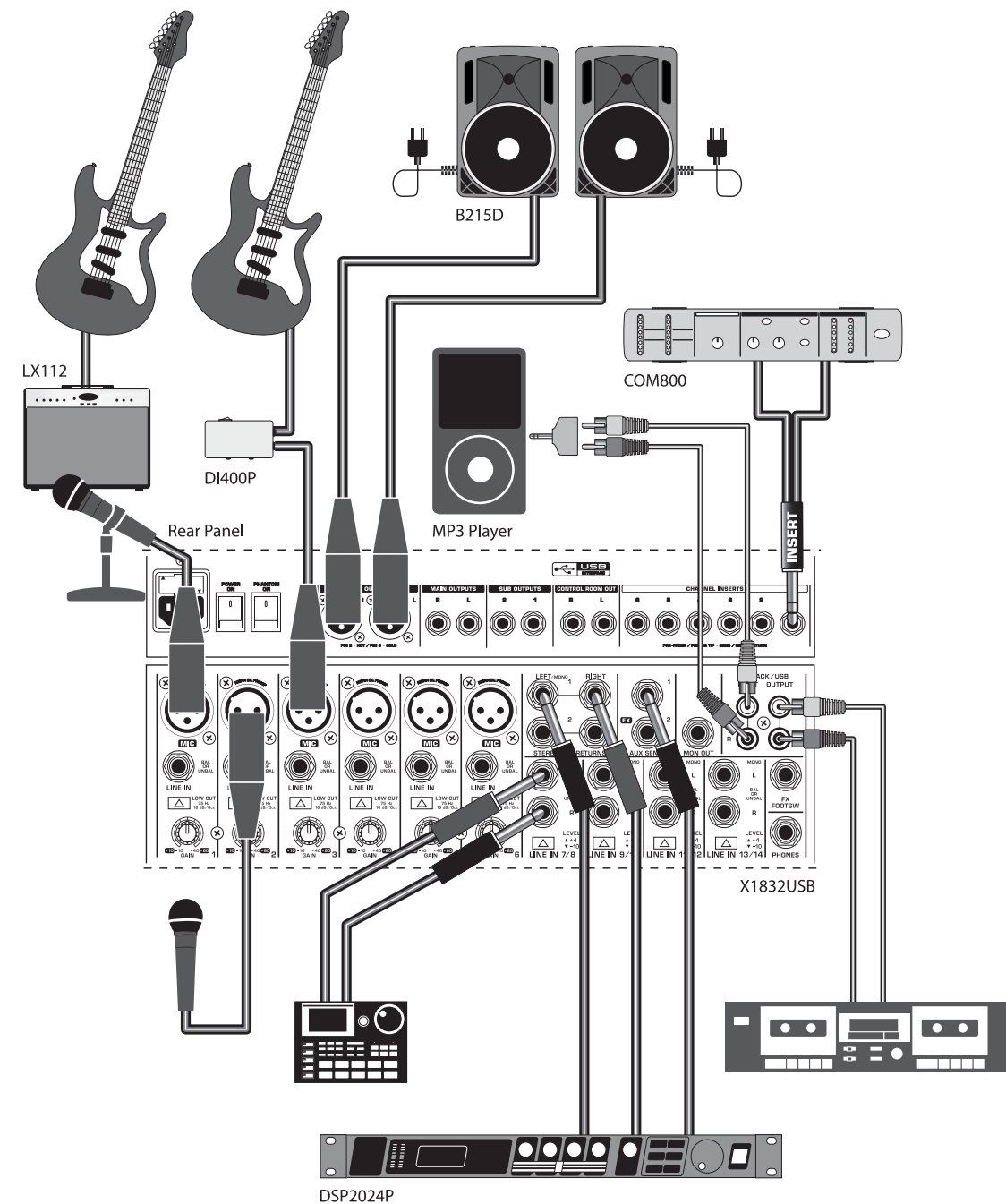


XENYX X1832USB/X1222USB フックアップ

JP

ステップ 1: フックアップ

プロジェクトスタジオ

バンド演奏または小さな教会
(ステージモニターあり)

XENYX X1832USB/X1222USB コントロール

ステップ 2: コントロール

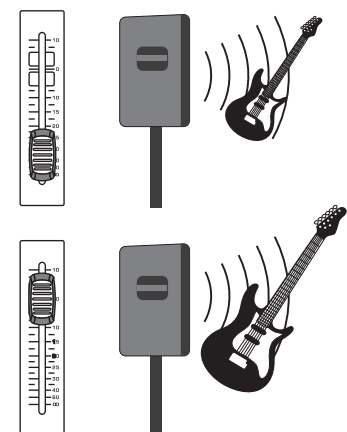
GAIN ノブ - MIC 入力や LINE 入力の感度を調節します。

EQ ノブ - チャンネルの高、中、低周波数を調節します。X1832USB の FREQ ノブを調節し、MID ノブで調節する特定の周波数を選択します。

AUX 1 ノブ (X1832USB のみ) - AUX 1 ジャックにルーティングするチャンネル信号の量を調節します。AUX 1 を追加のモニターセンドとして使用する場合は、PRE ボタンを押します。

MUTE ボタン - チャンネルをミュートします。

CHANNEL FADER - チャンネルのボリュームを調節します。

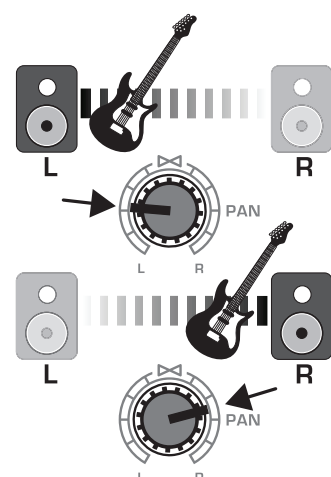


COMP ノブ - チャンネルの圧縮エフェクトの量を調節します。

MON ノブ - MON SEND/OUT ジャックにルーティングするチャンネル信号の量を調節します。

FX ノブ - 内部 FX プロセッサーまたは AUX SEND 2/FX SEND ジャックにルーティングするチャンネル信号の量を調節します。

PAN/BAL ノブ - ステレオ領域内のチャンネル信号のポジションを設定します。



CLIP LED - チャンネル信号がオーバーロードすると点灯します。

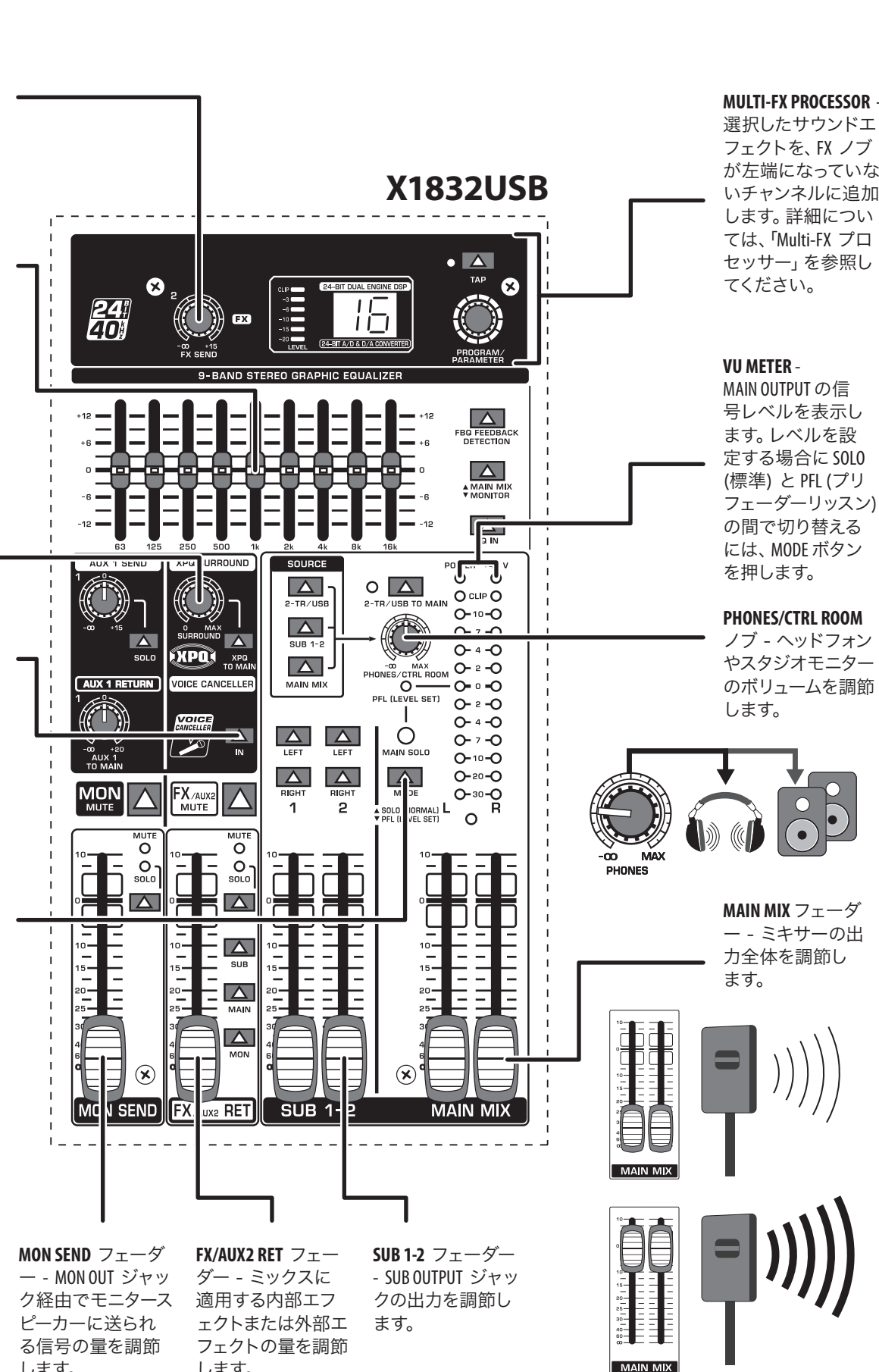
FX SEND ノブ - FX SEND ジャック経由で内部 Multi-FX プロセッサーまたは外部エフェクトプロセッサーに送られる信号の量を調節します。

GRAPHIC EQ - サウンドスペクトラムの特定の周波数を調節します。

XPQ SURROUND ノブ - ミックスのステレオエンハンスメントの量を調節します。エフェクトを有効にするには、XPQ TO MAIN ボタンを押します。

VOICE CANCELLER ボタン - 2-TRACK INPUT に接続されているオーディオからボーカル周波数を除去して、ミキサーをカラオケマシンとして機能させることができます。

MODE ボタン - チャンネルの SOLO ボタンの機能を「ソロインプレイス」(ボタンが飛び出た状態)と「プリフェーダーリッスン」(ボタンが押し込まれた状態)の間で切り替えます。ゲインを設定する場合は、PFL に設定します。



MULTI-FX PROCESSOR - 選択したサウンドエフェクトを、FX ノブが左端になっていないチャンネルに追加します。詳細については、「Multi-FX プロセッサー」を参照してください。

VU METER - MAIN OUTPUT の信号レベルを表示します。レベルを設定する場合には SOLO (標準) と PFL (プリフェーダーリッスン) の間で切り替えるには、MODE ボタンを押します。

PHONES/CTRL ROOM ノブ - ヘッドホンやスタジオモニターのボリュームを調節します。

MAIN MIX フェーダー - ミキサーの出力全体を調節します。

MON SEND フェーダー - MON OUT ジャック経由でモニタースピーカーに送られる信号の量を調節します。

FX/AUX2 RET フェーダー - ミックスに適用する内部エフェクトまたは外部エフェクトの量を調節します。

SUB 1-2 フェーダー - SUB OUTPUT ジャックの出力を調節します。

XENYX X1832USB/X1222USB コントロール

ステップ 2: コントロール

GRAPHIC EQ - サウンドスペクトラムの特定の周波数を調節します。

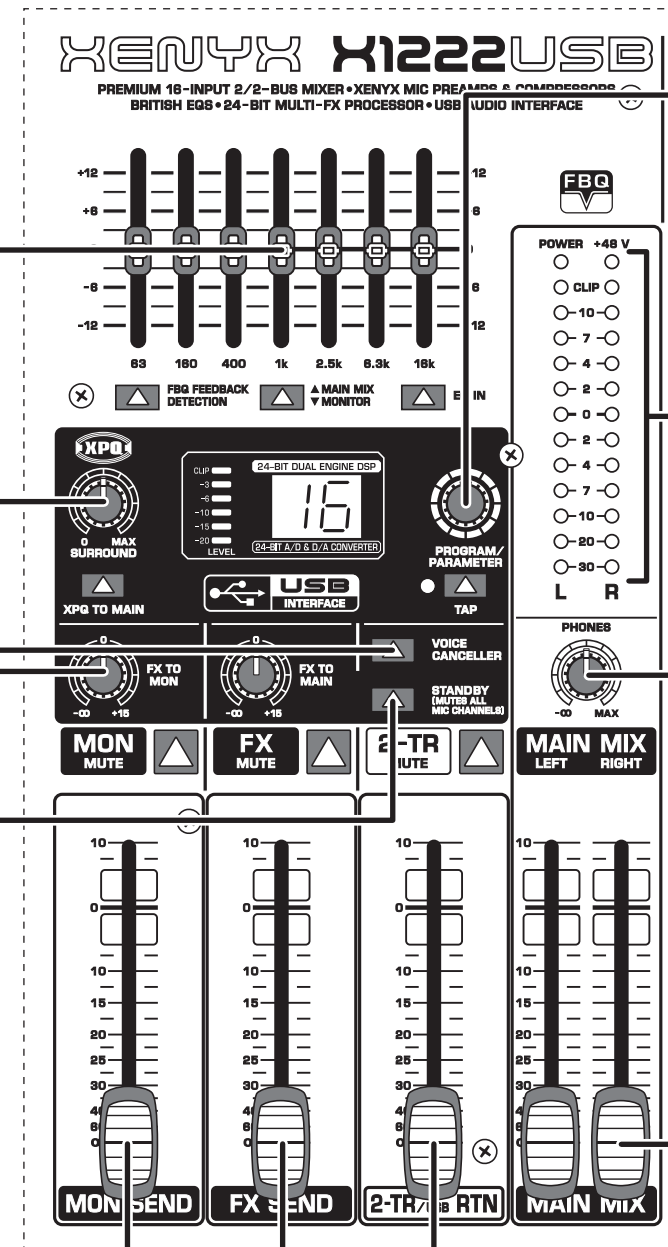
XPQ SURROUND
ノブ - ミックスのステレオエンハンスメントの量を調節します。エフェクトを有効にするには、XPQ TO MAIN ボタンを押します。

VOICE CANCELLER ボタン - 2-TRACK INPUT に接続されているオーディオからボーカル周波数を除去して、ミキサーをカラオケマシンとして機能させることができます。

FX TO MON および **FX TO MAIN** ノブ - メインまたはモニターミックスに適用する、内部 Multi-FX プロセッサーまたは外部エフェクトプロセッサーからの信号の量を調節します。

STANDBY ボタン - すべてのマイクをミュートします。

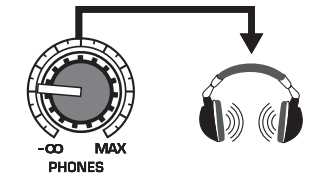
MON SEND フェーダー - MON SEND ジャック経由でモニタースピーカーに送られる信号の量を調節します。



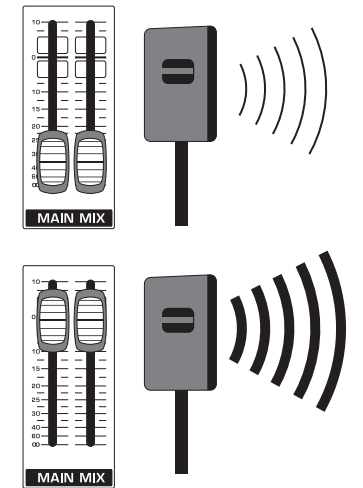
MULTI-FX PROCESSOR - 選択したサウンドエフェクトを、FX ノブが左端になっていないチャンネルに追加します。詳細については、「Multi-FX プロセッサー」を参照してください。

VU METER - MAIN OUTPUT の信号レベルを表示します。

PHONES ノブ - ヘッドフォンのボリュームを調節します。



MAIN MIX フェーダー - ミキサーの出力全体を調節します。

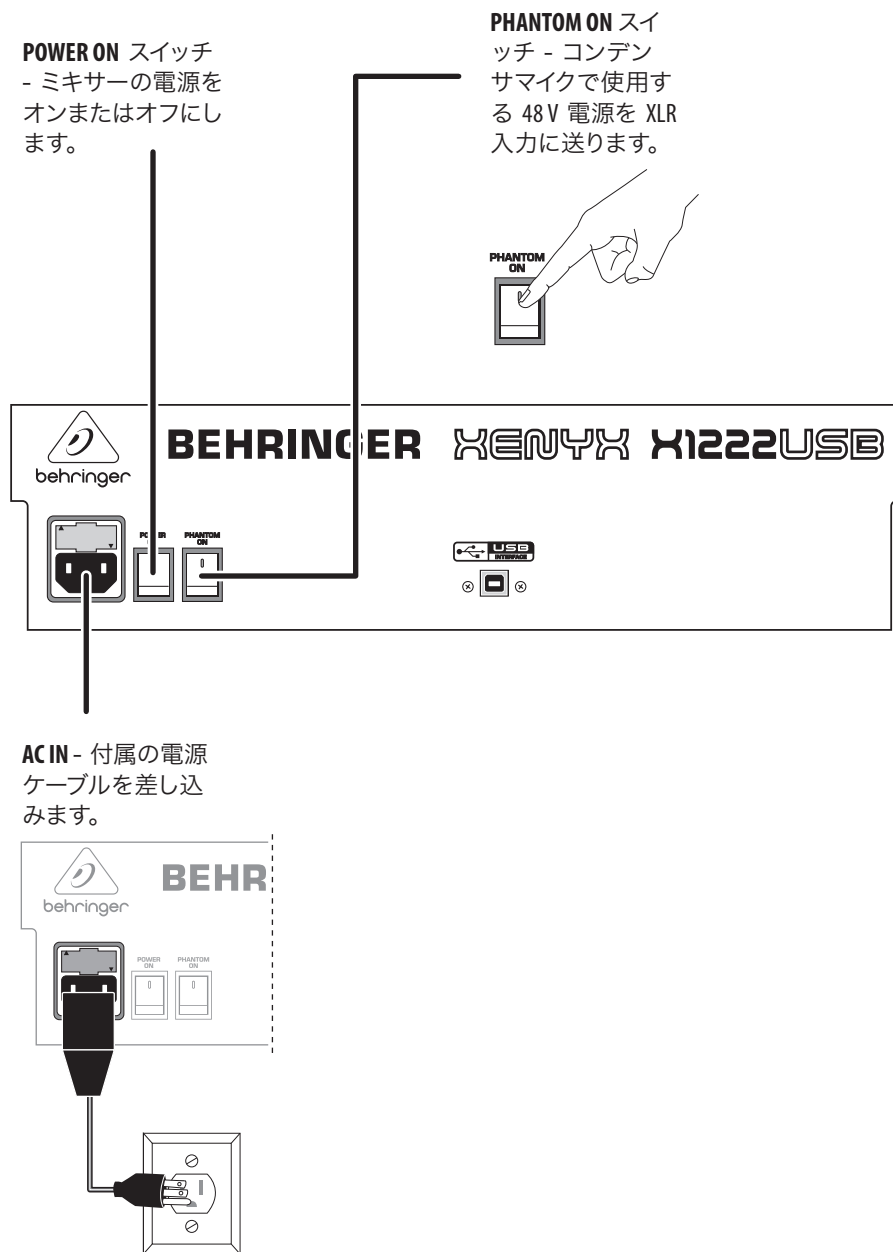


FX SEND フェーダー - FX SEND ジャック経由で内部 Multi-FX プロセッサーまたは外部エフェクトプロセッサーに送られる信号の量を調節します。

2-TR/USB RTN フェーダー - 2トラックRCA 入力またはUSB 入力のレベルを調節します。

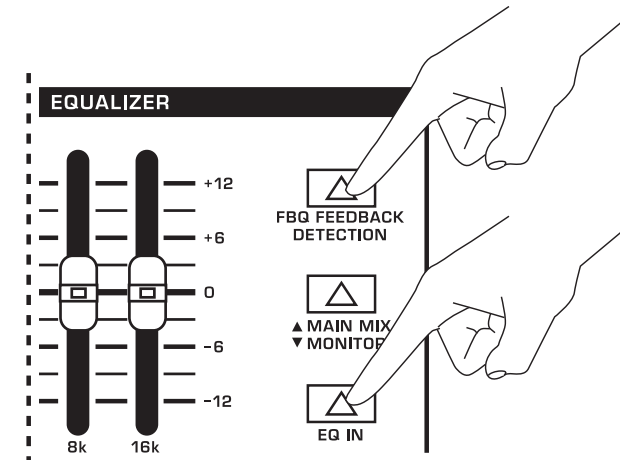
XENYX X1832USB/X1222USB コントロール

ステップ 2: コントロール

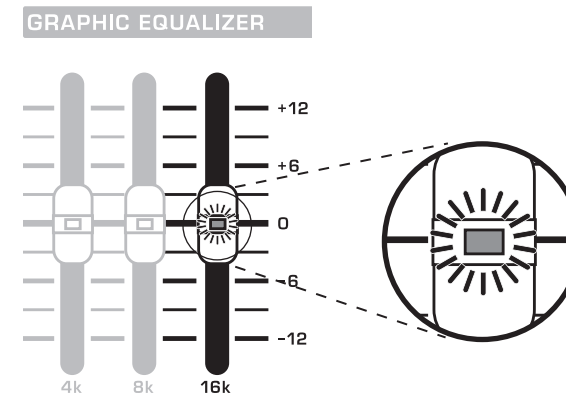


FBQ フィードバック検知

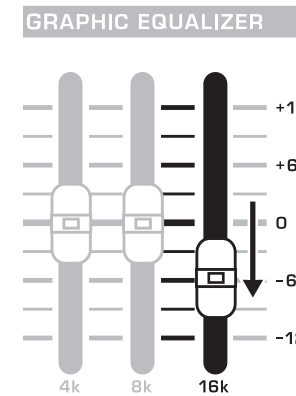
フィードバックが発生したら、EQ IN ボタンと FBQ FEEDBACK DETECTION ボタンを押します。MAIN MIX/MONITOR ボタンを押して、メインまたはモニタースピーカーにグラフィック EQ を割り当てます。



フィードバック周波数に対応する EQ スライダーの LED が点灯します。

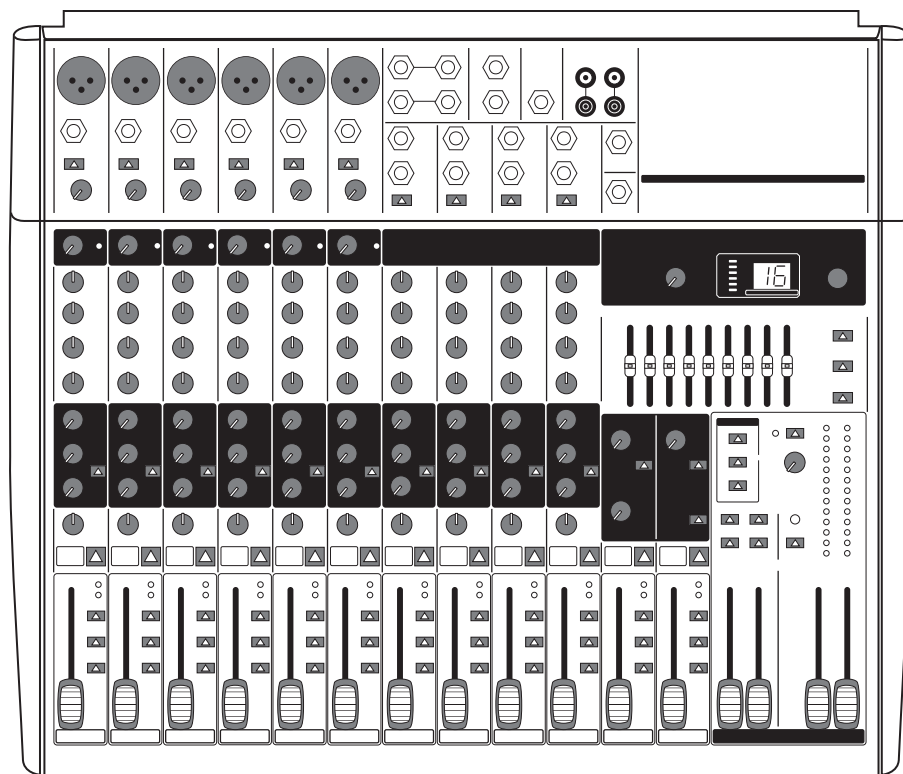


フィードバックが発生しなくなるまで、点灯している EQ スライダーを下げます。



XENYX X1832USB/X1222USB はじめに

ステップ 3: はじめに

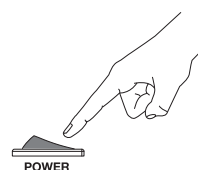


1 すべての機器の電源が切れていることを確認してください。

2 適切な電源ケーブル、オーディオケーブル、および USB ケーブルをすべてミキサーに接続します。

3 すべてのコントロールを上図のとおりに設定します (EQ, PAN/BAL, GRAPHICEQ はセンターポジション、その他は完全に下げた状態またはオフ)。

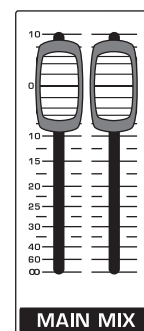
4 ミキサーの電源を入れます。



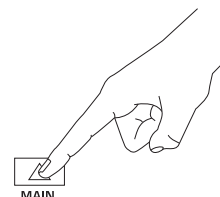
5 各チャンネルの GAIN を設定します。詳細については「ゲインの設定」を参照してください。

6 MAIN MIX フェーダーと PHONES/CTRL ROOM ノブを完全に下げ、PA システムまたはパワードモニターの電源を入れます。

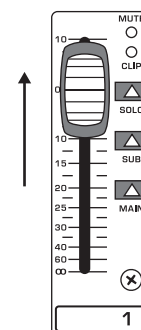
7 PHONES/CTRL ROOM ノブを徐々に上げて、0 または目的のレベルにします。



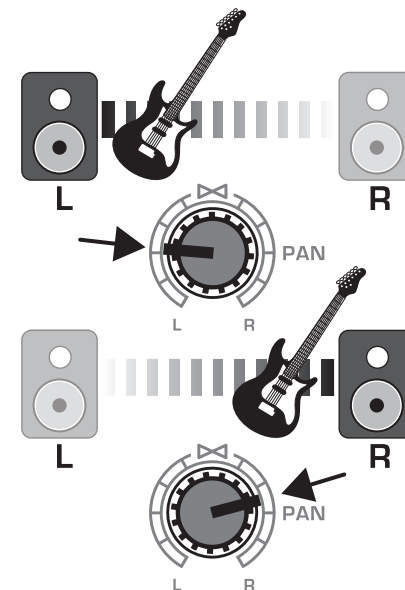
8 X1832USB の場合は、各チャンネルの MAIN ボタンを押して、チャンネルを MAIN MIX に割り当てます。



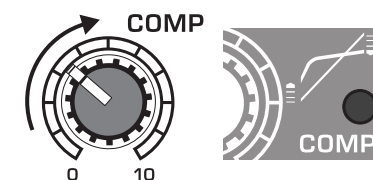
9 各 CHANNEL FADER を上げて、複数のマイクと楽器の相対的なレベルを調節します。



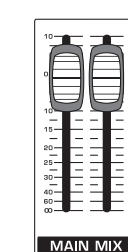
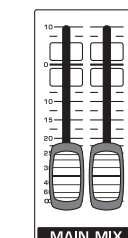
10 チャンネルの PAN または BAL ノブを回して、必要に応じてステレオフィールドのチャンネルの左右のポジションを調節します。



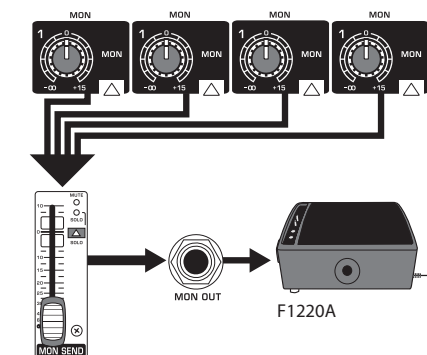
11 COMP ノブを調節して、必要に応じて入力に圧縮を追加します。



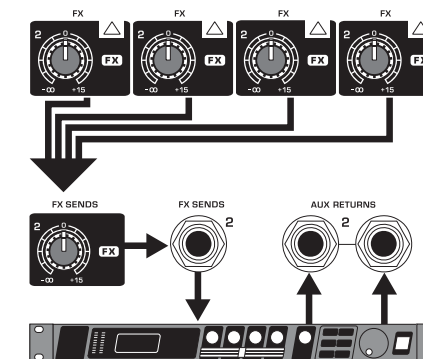
12 ライブのアプリケーションでは、MAIN MIX フェーダーを上げて、ミキサーからパワーアンプまたはパワードスピーカーへの出力全体を調節します。VU METER の赤い CLIP LED が点灯した場合は、MAIN MIX フェーダーを下げます。



13 チャンネルの MON ノブと MON SEND フェーダーを使用して、MON SEND/OUT ジャックに接続されているモニタースピーカーにチャンネル信号を送ります。



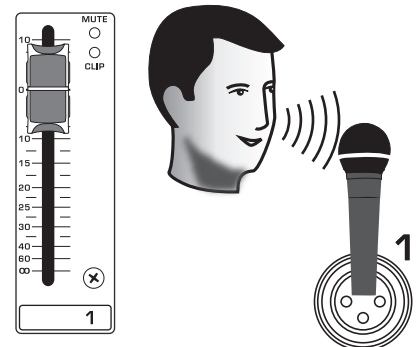
14 チャンネルの FX ノブと FX SEND フェーダー/ノブを使用して、FX SEND ジャックに接続されているエフェクトプロセッサにチャンネル信号を送ります。プロセッサからのリターン信号を AUX RETURN ジャックに接続します。



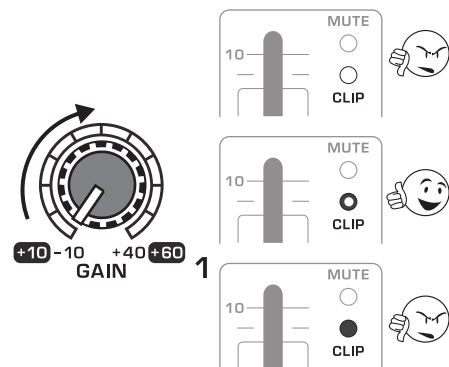
XENYX X1832USB/X1222USB はじめに

X1222USB のチャンネルのゲインの設定:

- 1 チャンネル 1 のフェーダーを 0 に上げます。チャンネル 1 に接続されたマイクや楽器を使って、標準の音量で発声または演奏します。



- 2 発声または演奏しながら、チャンネル 1 の CLIP LED が、連続ではなく断続的に点滅するようになるまでチャンネル 1 の GAIN コントロールを回します。



- 3 チャンネル 2~12 に接続されている機器で手順 1~2 を繰り返します。

X1832USB のチャンネルのゲインの設定:

- 1 チャンネル 1 の SOLO ボタンを押します。VU METER のとりにある MODE ボタンを押して、PFL (プリフェーダーリッスン) モードでメーターが作動するようにします。
- 2 チャンネル 1 に接続されたマイクや楽器を使って、標準の音量で発声または演奏します。
- 3 発声または演奏しながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを回します。VU METER に信号レベルが表示されます。ラウドネスのピークが VU METER の 0 になるように GAIN コントロールを設定します。チャンネル 1 の SOLO ボタンを再度押します。

○ CLIP ○

○ -10 ○

○ -7 ○

○ -4 ○

○ -2 ○

○ 0 ○

● 2 ●

● 4 ●

● 7 ●

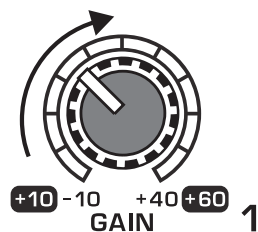
● 10 ●

● 20 ●

● 30 ●

L R

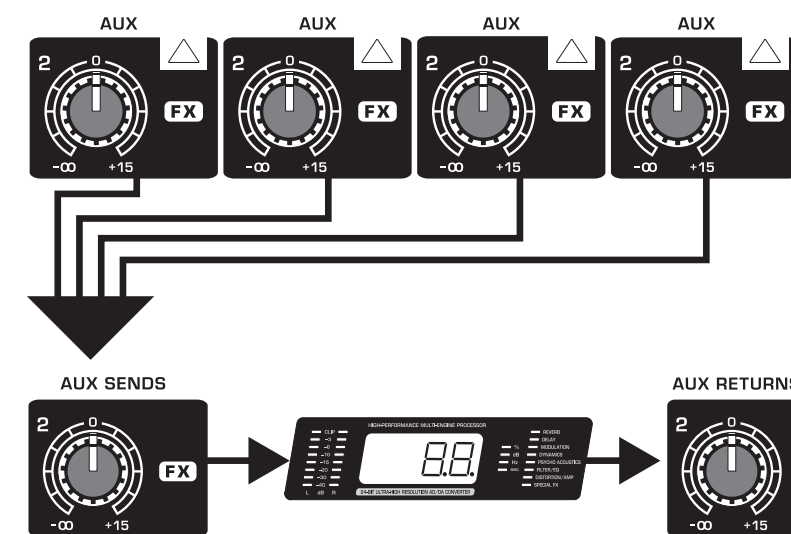
- 4 使用するその他のチャンネルで 1~3 の手順を繰り返します。チャンネル 7/8~13/14 の場合は、+4/-10 ボタンが飛び出た状態で開始します。信号が低すぎて VU メーターに表示されない場合は、ボタンを押して信号をブーストします。



Multi-FX プロセッサ

X1222USB/X1832USB には、エフェクトプロセッサが内蔵されています。1 つまたは複数のチャンネルにエフェクトを追加するには、次の手順に従います。

- 1 エフェクトを追加する各チャンネルの FX ノブをセンターポジションにします。
- 2 FX SEND フェーダー/ノブを 0 にします。
- 3 FX/AUX2 RET フェーダー (X1832USB)、または FX TO MAIN ノブおよび FX TO MON ノブ (X1222USB) を 0 にします。これらは後で調節することができます。
- 4 PROGRAM ノブを回して、エフェクトを切り替えます。ディスプレイにプリセット番号が点滅表示されます。PROGRAM ノブを押して、エフェクトを選択します。
- 5 エフェクトの最初のパラメータを調節します。
 - プリセットを選択したら (手順 4)、PROGRAM ノブを押して編集モードに入ります。ディスプレイの右側の LED が点滅し始めます。
- 6 エフェクトの 2 番目のパラメータを調節します。
 - エフェクトの 2 番目のパラメータがオン/オフまたは切り替え式の値の場合は、TAP ボタンを押して設定を選択します。ディスプレイの 2 つの LED が点滅を開始します。
 - エフェクトの 2 番目のパラメータがリズムベースのパラメータの場合は、任意のテンポで TAP ボタンを押します。TAP LED が現在のテンポで点滅します。[Lo] と表示されている場合は、テンポが遅すぎます。[Hi] と表示されている場合は、テンポが速すぎます。
 - 5 秒間にわたって操作が行われないと、編集モードが終了して LED が消灯します。
- 7 各チャンネルの FX ノブを再調節して、適切な量のエフェクトが追加されたことを確認します。



JP マルチ FX プロセッサのプリセット一覧

No.	Effect	PROGRAM	Min. value	Max. value	Default	TAP	Min. value	Max. value	Default	TAP LED
Reverb										
01	HALL	Reverb time	01 (approx. 1.0 sec.)	10 (approx. 8.0 sec.)	03	Brilliance	oF	on	on	off/on lighting
02	ROOM	Reverb time	01 (approx. 0.5 sec.)	10 (approx. 4.0 sec.)	04	Brilliance	oF	on	oF	off/on lighting
03	PLATE	Reverb time	01 (approx. 0.5 sec.)	10 (approx. 5.0 sec.)	03	Brilliance	oF	on	on	off/on lighting
04	GATED	Reverb time	01 (approx. 0.1 sec.)	10 (approx. 1.0 sec.)	02	Brilliance	oF	on	oF	off/on lighting
05	REVERSE	Reverb time	01 (approx. 0.1 sec.)	10 (approx. 1.0 sec.)	05	Brilliance	oF	on	oF	off/on lighting
Ambience / Delay										
06	EARLY REFLECTIONS	Room size	01 (small)	10 (extra large)	05	Brilliance	oF	on	oF	off/on lighting
07	AMBIENCE	Area size	01 (small)	10 (extra large)	05	Brilliance	oF	on	on	off/on lighting
08	DELAY	No. of repetitions	01 (min. feedback)	20 (max. feedback)	04	Time Interval (BPM)	07 (72 BPM)	60 (600 BPM)	12 (120 BPM)	blinks BPM Tempo
09	ECHO	No. of repetitions	01 (min. feedback)	40 (max. feedback)	20	Time Interval (BPM)	07 (72 BPM)	60 (600 BPM)	10 (100 BPM)	blinks BPM Tempo
Modulation										
10	CHORUS	Intensity (Depth)	01 (1%)	99 (99%)	30	Tempo (LFO-Speed)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	06 (60 BPM)	blinks mod speed
11	FLANGER	Intensity (Depth)	01 (1%)	99 (99%)	40	Tempo (LFO-Speed)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	09 (90 BPM)	blinks mod speed
12	PHASER	Intensity (Depth)	01 (1%)	99 (99%)	60	Tempo (LFO-Speed)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	03 (30 BPM)	blinks mod speed
Detune / Pitch										
13	DETUNE	Detune-Spreading	01 (1 cent)	99 (99 cent)	25	2nd voice delay	05 (short, 5 ms)	50 (long, 50 ms)	05 (5 ms)	off/on lighting
14	PITCH SHIFT	Semitone Steps	-12 (1 octave down)	12 (1 octave up)	03 (Minor 3rd)	Detune	oF (0 Cent)	on (+25 cent)	oF (0 Cent)	off/on lighting
Combination FX										
15	DELAY + REV	Ratio	-9 (90% DLY, 10% REV)	9 (10% DLY, 90% REV)	0 (50%/50%)	DLY Time (BPM)	11 (116 BPM)	60 (600 BPM)	12 (120 BPM)	blinks BPM Tempo
16	CHORUS + REV	Ratio	-9 (90% CH, 10% REV)	9 (10% CH, 90% REV)	0 (50%/50%)	Reverb time	12 (short, 1.2 s)	24 (long, 2.4 s)	12 (short, 1.2 s)	off/on lighting

技術仕様

X1832USB		X1222USB	
モノラル入力			
マイク入力 (XENYX マイクプリアンプ)		6	
タイプ		XLR コネクター、電子平衡型ディスクリート入力回路	
マイク EIN1 (20 Hz - 20 kHz)			
@ 0 Ω ソース抵抗		-134 dB 135.7 dB A 加重	
@ 50 Ω ソース抵抗		-131 dB 133.3 dB A 加重	
@ 150 Ω ソース抵抗		-129 dB 130.5 dB A 加重	
周波数応答 (-1 dB)		<10 Hz - 150 kHz (-1 dB)	
周波数応答 (-3 dB)		<10 Hz - 200 kHz (-3 dB)	
ゲイン範囲		+10 dB ~ +60 dB	
最大 入力レベル		+12 dBu @ +10 dB ゲイン	
インピーダンス		2.6 k Ohms バランス	
信号対雑音比		110 dB A 加重 (0 dBu In @ +22 dB GAIN)	
歪み (THD + N)		0.005% / 0.004 % A 加重	
ファンタム電源		切り替え可能、+48 V	
ライン入力			
タイプ		¼" TRS ジャック、電子バランス	
インピーダンス		20 k Ohms バランス、10 k Ohms アンバランス	
ゲイン範囲		-10 dB ~ +40 dB	
最大 入力レベル		30 dBu	
周波数応答 (マイク入力-メイン出力)			
<10 Hz ~ 90 kHz		+0 dB / -1 dB	
<10 Hz ~ 160 kHz		+0 dB / -3 dB	
ステレオ入力			
タイプ		4 つのデュアル ¼" TRS ジャック、バランス	
インピーダンス		20 k Ohms バランス、10k Ohms アンバランス	
ゲイン範囲		-20 dB ~ +20 dB	
最大 入力レベル		+22 dBu	
2-トラック / USB 入力			
タイプ		RCA コネクタ	
インピーダンス		10 k Ohms	
最大 入力レベル		+22 dBu	
イコライザー 3 バンド		イコライザー 3 バンドセミパラメトリック	
LOW		80 Hz / ±15 dB	
MID		可変 100 Hz - 8 kHz / ±15 dB	2.5 kHz / ±15 dB
高い		12 kHz / ±15 dB	
イコライザー 4 バンド固定			
LOW		80 Hz / ±15 dB	—
LOW MID		500 Hz / ±15 dB	—
ハイミッド		3 kHz / ±15 dB	—
高い		12 kHz / ±15 dB	—
チャンネルインサート			
タイプ		6 x ¼" TRS ジャック、アンバランス	4 x ¼" TRS ジャック、アンバランス
最大 入力レベル		+22 dBu	
AUX 送信 / 月			
タイプ		3 x ¼" モノジャック、アンバランス	2 x ¼" モノジャック、アンバランス
インピーダンス		120 Ohms	
最大 出力レベル		+22 dBu	
AUX リターン			
タイプ		2 つのデュアル ¼" TRS コネクタ、バランス	
インピーダンス		20 k Ohms バランス、10 k Ohms アンバランス	
最大 入力レベル		+22 dBu	

X1832USB		X1222USB
主な出力		
タイプ	XLR、¼"、電子バランス	XLR、電子バランス
インピーダンス	240 Ohms バランス、120 Ohms バランス	
最大 出力レベル	+28 dBu	
制御室の出力		
タイプ	¼" TS コネクタ、不平衡	
インピーダンス	120 Ohms	
最大 出力レベル	+22 dBu	
電話出力		
タイプ	¼" TRS ジャック、アンバランス	
最大 出力レベル	+19 dBu / 150 Ohms (+25 dBm)	
2-トラック/USB 出力		
タイプ	RCA コネクタ	
インピーダンス	1 k Ohms	
最大 出力レベル	+22 dBu	
DSP		
コンバータ	24 ビットデルタシグマ 64/128 倍のオーバーサンプリング	
サンプリングレート	40 kHz	
メインミックスシステムデータ (ノイズ)		
メインミックス @-∞、チャンネルフェーダー @-∞	-105 dB / -108 dB A 加重	
メインミックス @0 dB、チャンネルフェーダー @-∞	-95 dB / -97 dB A 加重	
メインミックス @0 dB、チャンネルフェーダー@0 dB	-82.5 dB / -85 dB A 加重	
電源		
主電源電圧	100 ~ 240 V~、50/60 Hz	
消費電力	50 W	40 W
ヒューズ (100 ~ 120 V~、50/60 Hz)	T 1, 6 A H 250 V	
ヒューズ (220 ~ 230 V~、50/60 Hz)	T 1, 6 A H 250 V	
メインコネクタ	標準 IEC レセプタクル	
USB		
オーディオ	ステレオイン / アウト	
コネクタ	タイプ B	
コンバータ	16 ビット	
サンプルレート	48 kHz	
物理的 / 重量		
寸法 (H x W x D)	3.54 x 16.93 x 14" 90 x 430 x 355 mm	3.54 x 14.57 x 13" 90 x 370 x 330 mm
重量	10.9 lbs / 4.9 kg	9.3 lbs / 4.2 kg

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1.

ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。
ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障:

Music Tribe デイラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続:

電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。
不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You